

令和6年度 総合的な学習の時間 全体計画



育てたい資質・能力	
主体性	自ら目標を設定し、その達成に向けて考え、判断し、探究活動に取り組もうとしている。
伝え合う力	探究的な活動を通して、異なる意見や他者の意見を受け入れ尊重し、協働して新たな価値を生み出そうとしている。
やり切る力	課題解決の過程においてあきらめず取り組み、最善解を導き出すことができる。

**能美中学校の総合的な学習の時間の目標**

PBL型学習の手法を取り入れ、探究的な見方・考え方を働かせ、地域の教育資源を生かした総合的な学習を行うことを通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成することを目指す。

I 地域の教育資源を生かした探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識や技能を身に付け、地域の特徴やよさ、地域社会を支える仕組みとそれに携わる人々の思い、持続可能な社会を実現するための課題等を理解する。 【知識及び技能】

II 地域社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ、目的に応じて表現する力を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】

III 地域の教育資源を生かした探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとするとともに、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら地域社会に参画、貢献しようとする態度を養う。 【学びに向かう力、人間性等】

各学年の学習内容等			
学年	第1学年 (50時間)	第2学年 (70時間)	第3学年 (70時間)
テーマ	<b>【地域を語る】</b> ○江田島市の現状と課題 <b>【自分タイム】</b> ○自分探究、自分を語る	<b>【地域を再発見】</b> ○Catch Your Dream! ③ ○江田島の新たな発見 <b>【自分タイム】</b> ○自分探究、自分を語る	<b>【地域に貢献】</b> ○江田島の発展を目指して ○Catch Your Dream! ④ <b>【自分タイム】</b> ○自分探究、自分を語る
目標	I 探究的な学習の過程において、地域のもつ多様性とその価値を知る。 II 地域社会や実生活の中から江田島市の魅力や課題を見だし、他者へ発信するために自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現できる。 III 学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	I 探究的な学習の過程において、地域のもつ多様性とその価値を関連付けて構造化できる。 II 地域社会や実生活の中から江田島市に住む地域の一員として課題を見だし、他者へ発信するために自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できる。 III 学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	I 探究的な学習の過程において、地域の課題の解決を、地域貢献の視点で構想できる。 II 地域社会や実生活の中から社会の一員として問いを見だし、他者へ発信するために仮説を基に自分で課題を立て、多様な情報を集め、整理・分析して、多様な方法でまとめ・表現できる。 III 学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら積極的に社会に参画しようとする態度を養う。
学習対象	江田島市の「ひと・もの・こと」 江田島市以外の「ひと・もの・こと」	江田島市内外の「ひと・もの・こと」 江田島市等で働く人々の仕事に対する姿勢や、まちづくりに携わる人の願い	江田島市の「ひと・もの・こと」 町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織
学習活動	江田島の魅力や設定した課題から、地域のよりよい在り方を見だし、更に地域と自己の関わり方を考え、発信する。	・江田島市外の地域との交流から、他地域と江田島の比較を通して新たな江田島の良さに気付き、その良さを持続可能なものにするために何ができるかを考え行動する。 ・キャリア・スタート・ウィークを通して、地域の特徴やまちづくりに携わる人々の思いと自己の将来の生き方を考え、発信する。	江田島の伝統や文化に誇りをもち、自然環境を守りながら、さらに江田島を発展させていくにはどのようにしたらよいか、自分自身の課題をもち、追究し行動する。

